



平成 24 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 東 洋 紡 績 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 坂 元 龍 三
 (コード番号 3101 東証、大証一部)
 問 合 せ 先 I R グ ル ー プ 長 浅 井 治 夫
 (TEL. 06-6348-3044)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成24年5月8日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

1. 平成25年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	180,000	11,500	10,500	5,000	円 銭 5 64
今回修正予想(B)	175,000	7,000	6,000	2,300	2 59
増減額(B-A)	△ 5,000	△ 4,500	△ 4,500	△ 2,700	
増減率(%)	△ 2.8	△ 39.1	△ 42.9	△ 54.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	178,121	11,047	10,142	5,199	5 86

2. 平成25年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	365,000	24,000	21,000	10,000	円 銭 11 28
今回修正予想(B)	355,000	18,000	15,000	6,400	7 22
増減額(B-A)	△ 10,000	△ 6,000	△ 6,000	△ 3,600	
増減率(%)	△ 2.7	△ 25.0	△ 28.6	△ 36.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	349,505	18,305	15,730	4,587	5 17

3. 修正の理由

当第1四半期の当社グループの連結業績は、フィルム・機能樹脂事業における液晶関連分野での販売価格下落および食品包装分野の需給変動による販売数量の減少、産業マテリアル事業における環境関連事業分野での中国向け販売拡大の進捗遅れ影響などを受け、厳しい結果となりました。また、衣料繊維事業においては、一部の子会社で国内消費の低迷を考慮した商品ライフサイクルの見直しを行い、棚卸資産の評価減を実施したことで営業費用が一時的に増加し、収益を圧迫しました。

第2四半期以降は、スペシャルティ事業での製品ポートフォリオ改革が進捗していくことから、業績は改善していくと想定されますが、第2四半期連結累計期間および通期の業績については、前回公表予想数値を下回る見込みのため、上記のとおり修正いたします。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上